

2016年12月13日(火)

中日新聞 知多版

# 意思疎通 取れてますか？

## 常滑で来月 聴覚障害の監督映画 上演

耳が聞こえない映画監督今村彩子さん(三三)が名古屋緑区で、自転車で沖繩から北海道を走破した自らの姿を記録した映画「Start Line」が、スタートライン」が、一月二十二日午後一時半から、常滑市民文化会館で上演される。上演を前に今村監督が常滑市を訪れ、映画に込めた思いを語った。

(小西数紀)

映画のテーマはコミュニケーション。今村さんは、耳が聞こえないから「旅先で人とコミュニケーションでなく、あなたのコミュニケーションを取りたい」と考えていたが、なかなか「と指摘された。かうまくいかない。撮影 旅の途中、同じく自転



自作映画「スタートライン」をPRする今村監督＝常滑市で

車旅行中のオーストラリア人男性と遭遇。気負わずに人とのコミュニケーションを楽しむ様子に心を打たれ、人と接することに気負っていた自分に気付いたという。「聞こえる人の世界を信じられず、飛び込もうとしていなかった」と振り返る。「コミュニケーションをうまく取るにはどうしたらよいかを考えれば世界は広がる。映画を見た人に、自分は人とコミュニケーションを取れているだろうか、と考えてもらえれば」と話す。

上映会は常滑ライオンスクラブの結成六十周年記念事業。上映後には今村監督のトークイベントもある。同クラブ事務局 0569(35)07